



VOLVO CAR JAPAN

Press Release

2016年1月13日

ボルボ・カーズ、2015年の世界販売が創業以来初の50万台越え

ボルボ・カーズは、2015年の世界累計販売台数が503,127台を記録し、89年間の歴史上初めて50万台を超えました。

今回の販売台数は、現在進行中のボルボ社における経営と財務の構造改革の力強さと継続性を明確に示すものとなります。また、2015年の下期に発売された新型XC90が世界的な売上に大きく貢献していることも、その新しい商品戦略の正しさを証明しています。

ボルボは、世界の主要3地域すべてで好調な販売を記録しました。欧州では、前年比10.6%増の269,249台、世界販売全体の53.5%を占めました。また、米国におけるボルボの復活も追い風となり、2015年には全体の24.3%となりました。一方、中国では、困難な市場環境の中、横ばいの傾向が続きましたが、年末には好調に推移し、第4四半期には前年比11.4%増としました。これらの好調な販売状況は、2016年以降も続く予想されています。



ボルボの新しいモデルレンジの第2弾であるプレミアム・セダンS90は、デトロイトで開催されている北米国際オートショー（NAIAS）で発表され、今春に米国で発売される予定です。ボルボは、今後4年間で全てのモデルラインナップをリニューアルする予定です。

報道関係者お問い合わせ先：
ボルボ・カー・ジャパン 広報部：03-5404-8611
<http://www.volvocars.co.jp>

「2015年の記録的な販売を報告ができることを嬉しく思っています。」とホーカン・サムエルソン CEO は述べました。「2015年が成功裏に終わった今、ボルボは、世界的なビジネス変革の第二期に入ろうとしています。それが実現した暁には、マイナーブランドからの脱却を図り、プレミアムカーを生産する真にグローバルな自動車メーカーに生まれ変わります。そして今後、更に多くの記録を更新することになるでしょう。」

ボルボ・ビジネス変革の第二期は、決して小さな挑戦ではありません。

今後数年間は、ボルボは競合プレミアムブランドと互角に渡り合うべく、ブランドの再構築を続けます。そして、米国での事業再建を継続し、新工場建設に向けた投資を続けます。中期的には、中国市場での成長を続け、ヨーロッパ地域ではマーケットシェアを現状の2倍まで伸ばし、世界販売台数を年産80万台にまで増やす予定です。そして、ボルボは、今後、全く新しいモデルレンジを導入する予定です。それは、新しいエンジン技術を採用し、安全性と自動運転の分野で、世界のリーダーのポジションを継続します。

今後数年をかけて、大型の90シリーズと60シリーズは、SPA(スケーラブル・プロダクト・アーキテクチャ)を採用します。同時に、グローバル小型車戦略の実現に向け、CMA(コンパクト・モジュラー・アーキテクチャ)の開発により、SPAで実現した高いクオリティとテクノロジーをコンパクトカーに導入していく予定です。

今後、ボルボはハイブリッドモデルで世界のリーディングメーカーとしてのポジションを確立するべく、世界最高水準の環境性能とパワーを両立させた3気筒、及び4気筒エンジンのハイブリッド・モデルを開発します。また、ボルボとしては初めてとなる、電気自動車を開発します。中期的には、少なくとも販売構成比の10%を、電動化されたモデルが占めると予想しています。

ボルボは、2010年にジーリー・ホールディング・グループに買収されてから、生産拠点を拡大し、飛躍的な躍進を遂げています。今年の米国サウスカロライナでの新工場建設の発表で、今後、世界の主要3拠点(アジア、ヨーロッパ、米国)全てにおいてボルボ車の生産を展開していくこととなります。

尚、日本国内での2015年の新車登録台数は13,493台となり、対前年比+1.7%となりました。

参照:

ボルボ・カー・グループの販売台数内訳:

	12月			1月-12月		
	2014	2015	差異	2014	2015	差異
中国	8503	9822	15.5%	81574	81588	0.0%
米国	4920	9341	89.9%	56371	70047	24.3%
スウェーデン	6265	9081	44.9%	61357	71200	16.0%
西ヨーロッパ	18874	24451	29.5%	182157	198049	8.7%
他地域	8483	9430	11.2%	84407	82243	-2.6%
合計	47045	62125	32.1%	465866	503127	8.0%